

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	株式会社ジェイ・エス・ティ			
所在地	東京都大田区南馬込二丁目21番17号			
業種	不動産業			
常用労働者数	6人			
事業内容	不動産の売買、賃貸、仲介及び管理、調査及びコンサルティング 他			
ホームページ	https://www.jst-web.co.jp/			
1 ニーズ調査				
①実施日	令和4年8月22日			
②方法	調査票を都内に勤務する従業員に配布（手渡し、メール送付等）			
③回収率	対象者（都内全従業員）6名のうち回収数6名 回収率 100%（回収数／対象者）			
④調査結果概要	<p>（調査により明らかになった課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 介護をした経験がある従業員は50%（3名）で介護をした経験がない従業員も50%（3名）であった。介護をした経験のある従業員の内、現在も介護をしている従業員はいなかった。 ・今後の従業員の介護見込みについて 今後介護をする可能性がある従業員は83%であり、担い手については「わからない」が60%で、「配偶者」「その他親族」は20%ずつであった。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護に関しての社内制度がある事を知っている従業員は67%（4名）であるが、「内容もおおよそ分かっている」のは1名、「内容はわからない」が3名であった。また、「制度があるかどうか知らない」従業員も33%（2名）いた。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 介護をすることには全員が不安を感じており、介護をしながら現在の職場で働き続けることができるかという問いに対しては、「続けられると思う」は0%で「続けられないと思う」20%、「分からない」80%という回答を得た。。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 介護をすることになった場合の望ましい働き方としては「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する」という回答が83%、「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が17%で、「仕事を辞めて専念する」や「働き方を変えない」という回答は0であった。 			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
①設置日	令和4年8月25日			
②メンバー	総計 2名（うち都内勤務の従業員 1名） （メンバー内訳）役員、一般社員			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	8月25日	10:30～11:00	活動内容及びスケジュールの確認	2名
	8月26日	10:30～11:00	調査結果概要説明、目標案の掲示	2名
	8月29日	10:30～11:00	目標についての意見交換、目標確定	2名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）				
令和4年 9月～	定期的に介護休業制度の利用ニーズを把握し、必要な勤務制度などについて検討をしていく			
令和4年10月～	介護休業制度や支援制度のみだけでなく、公的介護保険制度や利用できるサービス等について研修を行う			